

令和元年度 事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日 平成 31 年 4 月 16 日

Table with columns for 事務事業名 (大和スポーツ公園管理運営事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (020402000089), 所属課 (090501), 政策体系 (総合計画の施策名 O204 生涯スポーツ活動の振興), 予算科目 (01 10 07 02 11 00), and 法令根拠 (桜川市体育施設設置及び管理に関する条例).

(1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about park management and maintenance tasks.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Table with columns for ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標, and 29-30年度実績/01-03年度計画/目標.

(3) 投入量 (事業費) の推移. Table showing 29年度実績, 30年度実績, 01年度計画, and 期間限定総投入量 across various cost categories like 国庫支出金, 県支出金, etc.

事業費の内訳. Table comparing 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円) with items like 11 需用費, 12 役務費, etc.

(4) 当該年度の実施内容. Table with columns for 01年度の事業内容, 02年度の事業内容, and 03年度の事業内容. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	大和スポーツ公園管理運営事業	事務事業No.	20402000089	所属課	スポーツ振興課
-------	----------------	---------	-------------	-----	---------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 旧大和村で、昭和58年4月に大和スポーツ公園を建設したことに伴い、施設の管理運営が開始された。使用不可の遊具を平成24年度に撤去した。また、公園近くの桜の枝が大きくなり、危険箇所の枝の伐採を平成24年度に行った。敷地の一部を地区のリサイクル資源の集積所として貸与している。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) 結びついている	維持することによって地元のサッカースポーツ少年団が利用できていることは、「障害スポーツ活動の推進」「市民がスポーツを通じて健康で明るい豊かな生活ができる」に結びつくことができる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) 妥当である	市民に対してスポーツを楽しむ場が提供され健康増進にもつながる。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) 向上余地がない	現在の利用頻度を考えると、今後、利用日数の増加は考えにくい。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) 影響有	利用日数は少ないものの利用者(地元のサッカースポーツ少年団)がいる以上廃止はできない。土・日・祝日を利用し活動している。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)⇒ 余地がない	具体的な手段、事務事業名 運動広場は数か所あるが、他団体が使用しており割り込む余地がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) 削減余地がない	最低限の予算で維持管理している。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) 公正・公平である	一般開放しているので公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ②有効性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ④公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 最低限の費用で維持管理している。遊具等は年々腐食が激しくなっており撤去の方向での検討が必要である。
(3) 今後の事業の方向性 □ 終了 ■ 継続 □ 改革改善を行う → (複数回答可) □ 廃止 □ 休止 □ 現状維持	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) コスト削減 維持 増加 成果向上 維持 低下
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ④ コスト削減優先度評価結果

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄
--	---